



平成 30 年 4 月 23 日

各 位

会 社 名 : 株 式 会 社 ト ー カ イ
代 表 者 名 : 代 表 取 締 役 社 長 小 野 木 孝 二
(コード番号 : 9 7 2 9 東 証 第 一 部)
問 合 せ 先 : 取 締 役 経 理 本 部 長 堀 江 範 人
(電話番号 : 0 5 8 - 2 6 3 - 5 1 1 1)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 4 月 23 日開催の取締役会において、最近の業績動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 12 日の平成 29 年 3 月期決算発表時に公表した業績予想及び平成 29 年 11 月 10 日に公表した配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 平成 30 年 3 月期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	106,937	7,163	7,317	4,991	138.63
今回修正予想 (B)	109,453	7,701	7,916	5,617	156.02
増減額 (B-A)	2,516	538	599	626	—
増減率 (%)	2.4	7.5	8.2	12.5	—
(参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	104,572	7,443	7,691	5,306	294.81

※当社は、平成30年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、平成30年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割後の金額を記載しております。なお、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合、前期実績の1株当たり当期純利益は147円41銭となります。

(2) 修正の理由

平成30年3月期連結累計期間における売上高は、調剤サービスにおいて新規出店効果等による処方せん受付回数の増加や、処方せん単価の上昇により計画対比増収となったほか、健康生活サービスにおいて、主力であるレンタル売上やクリーニング設備製造事業の販売が好調に推移したことにより、前回発表の連結業績予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、調剤サービス及び健康生活サービスにおける売上増加に伴う増益により、営業利益、経常利益ともに当初の予想を上回る見込みであります。また、関連会社1社の株式を追加取得し連結子会社化したことに伴い、特別利益（負ののれん発生益及び段階取得に係る差益）を計上したため、株主に帰属する当期純利益についても当初予想を上回り、これらの結果、平成30年3月期の連結業績は、当初予想の増収減益から増収増益となる見通しであります。

(注) 上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、これら予想数値とは異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想 (株式分割前換算)		13.50 (27.00)	—
今 回 修 正 予 想 (株式分割前換算)		16.50 (33.00)	—
当 期 実 績	27.00		
前 期 実 績 (平成29年3月期)	20.00	26.00	46.00

※当社は、平成30年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っています。
 ※前回予想及び今回修正予想の合計は、第2四半期末（分割前）と期末（分割後）で基準が異なり、単純合計できないため記載しておりません。

(2) 修正の理由

当社グループは、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと位置づけており、安定的かつ業績に対応した配当を行うことを基本方針としております。平成30年3月期における期末配当金は、今回の業績予想の修正を踏まえ、将来の事業展開に備えた内部留保及び業績見通し等を総合的に勘案した結果、従来予想より1株当たり3円増配し、16円50銭に修正させていただきます。

なお、期末配当につきましては、平成30年6月開催予定の第63回定時株主総会に付議する予定であります。

以 上